成田空港におけるアカカミアリの確認について（令和８年９月13日）

令和８年９月13日（日）に成田空港に航空便で到着した荷物（植物）からアリが発見されました。このアリについて、専門家による種の同定を行った結果、要緊急対処特定外来生物であるアカカミアリと確認されましたので、お知らせします。

なお、現地は既に殺虫処理済みであり、刺傷被害等健康上の支障も生じていません。

1. 経緯

令和８年９月13日（日）	・タイ発の航空便で到着した荷物（植物）を植物防疫所が防疫調査のため開封したところ、中からアカカミアリの疑いがあるアリを1個体発見。 ・発見されたアリは殺処分するとともに荷物は密封して隔離を行い、植物防疫所から環境省宛てに連絡。
令和８年９月14日（月）	・環境省から県生物多様性センターに情報提供。 ・環境省、県生物多様性センターで現地確認。 ・当該荷物を含む計 12 箱の荷物を確認したが、他にアリは発見されなかった。 ・事業者が 12 箱全ての荷物の消毒を実施。拡散のリスクは極めて低い状態。
令和８年９月15日（火）	・環境省が専門家による種の同定を行った結果、アカカアリと確認。

2. 今回確認されたアカカミアリについて

確認されたアカカミアリは、働きアリ計１個体です。なお、女王アリ、卵、サナギなどは発見されませんでした。

3. 今後の対応

引き続き、アカカミアリに関連する情報や刺された場合の対処等について、関係者、関係機関と連携して注意喚起をしていきます。

【参考】 市ホームページ「ヒアリ・アカカミアリにご注意ください」
https://www.city.narita.chiba.jp/environment/page0126_00021.html